

こっこめ通信 02 2010

「寒さで丸くなる？」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

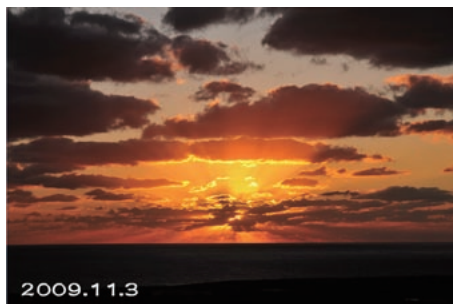
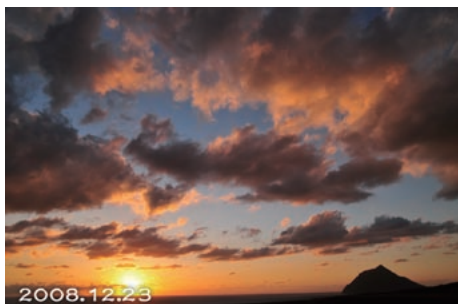
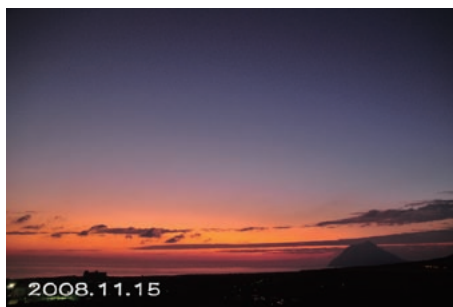
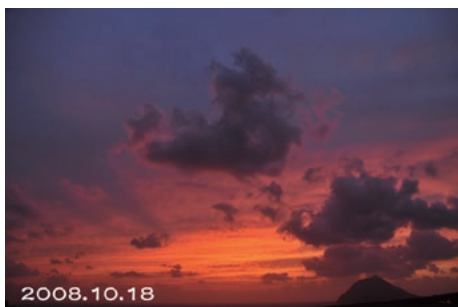
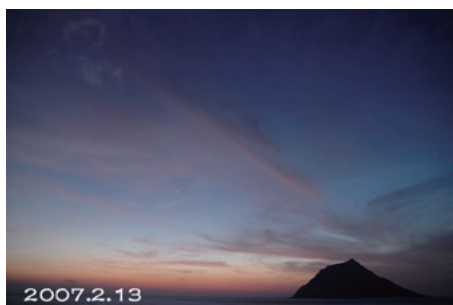
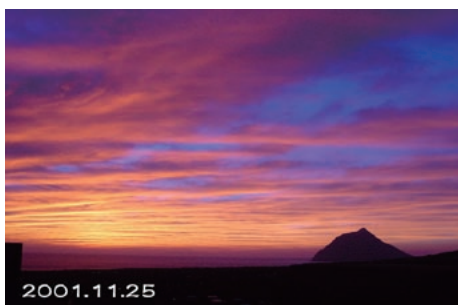
年明けからの大寒波！風がビュービューと激しく吹き続け、定期船が何日も欠航してしまいました。年末からさえずっていたウグイスはこの寒さで少し小休止。でもその寒さも1月末にはおさまり、木々の蕾もふくらみ始めています。そろそろ、モチノキやヒサカキなどの花も咲き始めるでしょうか？

さて、今回は「徳里山からの夕陽」「八丈島の等脚類」についてのお話です。

徳里山からの夕陽

植物公園の中、ビジターセンターのすぐ近くに「徳里山」という小高い丘があります。この徳里山は、八丈富士の側噴火により降り積もったスコリア丘で、標高は100m弱あります。眼下には黒潮の海が広がり、島の北西にある八丈小島も見られます。秋から冬にかけては真っ赤に染まった夕焼けと八丈小島がとても綺麗です。またこれから日が長くなると夕陽は八丈小島に近づいていきます。

12月までの島の日の入り時刻を調べましたので、植物公園にお越しの際は、ぜひ徳里山からの夕陽を堪能してみてくださいはいかがでしょうか？



日付	日の入り時刻
2月1日	17:12
2月10日	17:21
2月20日	17:30
3月1日	17:37
3月10日	17:45
3月20日	17:52
4月1日	18:01
4月10日	18:07
4月20日	18:15
5月1日	18:23
5月10日	18:29
5月20日	18:37
6月1日	18:44
6月10日	18:49
6月20日	18:53
7月1日	18:54
7月10日	18:53
7月20日	18:49
8月1日	18:40
8月10日	18:32
8月20日	18:21
9月1日	18:07
9月10日	17:55
9月20日	17:41
10月1日	17:26
10月10日	17:15
10月20日	17:03
11月1日	16:50
11月10日	16:43
11月20日	16:37
12月1日	16:34
12月10日	16:34
12月20日	16:37
12月31日	16:44

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島の等脚類

等脚目は、海に棲むものから土壌生物として陸上で生活するものなどたくさんの種がいます。今回は、飛沫帯から陸上にかけての等脚類を少し探してみました。体を丸める？丸めない？動きが早い？探しているうちにいろいろな種類がいてとても楽しかったです。少し見る目を変えて、家の周辺を探してみてもいいかもしれませんか？

オカダンゴムシ



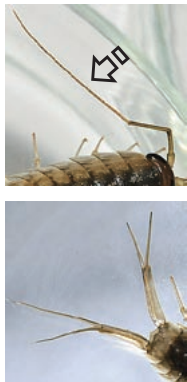
大きさは 15mm ほど、誰でも知っているダンゴムシはこのオカダンゴムシです。体は完全に丸まり、お尻の先端が“▽”になっているのが特徴。オスとメスでは体色が違います。

コシビロダンゴムシ科の一種



大きさは 6mm ほどの小さなダンゴムシ。お尻の先端が▽ではなく、□のように平行になっています。2007 年に新種として記載されているハチジョウコシビロダンゴムシでしょうか？

ハチジョウフナムシ



大きさは 30mm 前後、海岸沿いで素早く動きまわるので、ビックリする人も多いです。島のフナムシは 1999 年に新種として記載されています。第 2 触角の鞭は 45 節前後に分かれます。

ハマダンゴムシ



大きさは 10mm ほど、海岸沿いで見られます。オカダンゴムシのように体は完全に丸まり、お尻の先端は半円で尾肢が見えません。頭部後方に凹みがなく少し丸い感じがします。

ハチジョウハヤシワラジムシ



大きさは 10mm ほど、頭部の側縁が前方に突き出ていることや第 2 触角の鞭が 2 節に分かれているなどの特徴があります。各胸節の側方に一対の斑点もあります。

ヒメワラジムシ科の一種



大きさは 5mm ほど、内陸の落ち葉などの下では普通に見られます。第 2 触角の鞭は 3 節に分かれ、腹部が胸部に比べても細くなっています。ハチジョウモリワラジムシでしょうか？



左の 2 種は、3mm 以下ととても小さく、飛沫帯で見つけました。
右のナガワラジムシは約 4mm で湿った倒木下から見つけ、ワラジムシは約 15mm で乾燥した倒木下から見つけました。



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものから季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今年1回目の調査は1月10日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成22年第1回）参加者：菊池昭、黒田、沖山、阿部、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）
草本			木本			シダ植物	
1	アオツツラフジ	熟した実	1	オオバヤシャブシ	雄花の蕾	1	タチシノブ
2	アオノクマタケラン	熟した実	2	オオムラサキシキブ	熟した実と冬芽	2	ホラシノブ
3	アシタバ	実	3	ガクアジサイ	実	3	ミゾシダ
4	アツバスマシ	花	4	サカキカズラ	実	4	ホシダ
5	イヌホオズキ	花と実	5	シマクサギ	実が残る	5	タマシダ
6	ウスベニニガナ	花	6	シマモクセイ	実	6	オオイタチシダ
7	エダウチチヂミザサ	実	7	タイミンタチバナ	実	7	マメツタ
8	オオシマカンスゲ	咲き始め	8	テイカカズラ	実	8	ハチジョウカナワラビ
9	オニタビラコ	花と実	9	トベラ	割れた実	9	ヤマイタチシダ
10	オムナグサ	花	10	ハゼノキ	熟した実	10	ナチシケシダ
11	カタバミ	花	11	ハチジョウイボタ	熟した実	11	オニヤブソテツ
12	コシロノセンダングサ	花と実	12	ハチジョウキブシ	蕾	12	ハチジョウシダ
13	コスミレ	花	13	ヒサカキ	蕾	13	オオタニワタリ
14	コセンダングサ	花と実	14	ヒメユズリハ	実が残る	14	ノキシノブ
15	シチトウスミレ	花	15	ホルトノキ	実が残る	15	ハマハナヤスリ
16	セイヨウタンポポ	花	16	マンリョウ	熟した実	16	ヒトツバ
17	タネツケバナ	花と実	17	モクレイシ	割れた実と蕾	17	マツバラン
18	ツルソバ	花と実	18	モチノキ	実	18	ハチジョウベニシダ
19	ツルマオ	実	19	ヤツデ	実	19	アスカイノデ
20	ツワブキ	実	20	ヤブツバキ	花	20	アラゲヒメワラビ
21	テリミノイヌホオズキ	花と実	今回はシダ植物22種を含む73種の植物を観察しました。さすがに真冬とあって特に草本類は種類が少なかったため、落葉樹の冬芽を観察し、鱗芽と裸芽の区別を確認しました。			21	カニクサ
22	ナキリスゲ	実				22	ハカタシダ
23	ノコンギク	実					
24	ハキダメギク	花					
25	ハチジョウアザミ	花と実					
26	フウトウカズラ	熟した実					
27	ヘクソカズラ	熟した実					
28	ベニバナボロギク	花					
29	ヘビイチゴ	花					
30	ムラサキカタバミ	花					
31	ヤクシソウ	咲き残り					

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内でも増えてきた「ヤンバルトサカヤスデ」にスポットを当ててみたいと思います。



ヤンバルトサカヤスデ

Chamberlinius hualienensis

倍脚綱オビヤスデ目ヤケヤスデ科のヤスデ。

台湾産地で、沖縄本島、奄美大島、鹿児島などに分布をひろげています。八丈島でも、ここ数年大量発生が続いています。10月～12月にかけては人目につく所に大量に現れ、壁や塀を登り、家の中まで入り込みます。

（左の画像は昨年秋に大量発生した時の一部分を切り抜いた画像です）

2010 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	立春 4	5	● 6 ガイドウォーク
	06 : 56 00 : 15 18 : 27 12 : 35	07 : 22 00 : 52 19 : 15 13 : 14	07 : 47 01 : 25 20 : 04 13 : 56	08 : 10 01 : 55 20 : 59 14 : 41	08 : 32 02 : 20 22 : 11 15 : 35	02 : 40 08 : 56 16 : 44
7 ガイドウォーク	8	9	10	11 ガイドウォーク	12	13 ガイドウォーク
00 : 33 02 : 39 09 : 25 18 : 18	10 : 17 19 : 50	04 : 39 08 : 31 12 : 46 20 : 54	04 : 45 09 : 40 14 : 20 21 : 38	05 : 01 10 : 12 15 : 16 22 : 14	05 : 20 10 : 39 15 : 59 22 : 46	05 : 39 11 : 04 16 : 36 23 : 16
● 14 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	15	16	17	18	雨水 19	20 ガイドウォーク
05 : 59 11 : 29 17 : 11 23 : 44	06 : 18 11 : 56 17 : 45	06 : 37 00 : 11 18 : 19 12 : 24	06 : 57 00 : 18 18 : 54 12 : 53	07 : 17 01 : 01 19 : 31 13 : 25	07 : 37 01 : 26 20 : 13 14 : 00	07 : 58 01 : 50 21 : 04 14 : 42
21 ガイドウォーク	☾ 22	23	24	25	26	27 ガイドウォーク 八文学講座 「春探しホテル水路 ウォーク」
08 : 19 02 : 15 22 : 22 15 : 36	08 : 45 02 : 39 16 : 55	01 : 23 02 : 58 09 : 24 18 : 37	03 : 40 07 : 24 11 : 42 20 : 04	04 : 04 09 : 14 13 : 54 21 : 07	04 : 30 09 : 54 15 : 07 21 : 57	04 : 57 10 : 28 16 : 03 22 : 40
28 ガイドウォーク			この色の日は 特別行事があります			
05 : 23 11 : 03 16 : 53 23 : 19						

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！

2 / 14 (13 : 30 ~ 約1時間半)

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

八文学講座

「春探しホテル水路ウォーク」

毎月行っている八文学講座。今月は、ホテル水路周辺へ春を探しに行きます。

2 / 27 (13 : 30 ~ 約1時間半)

中学生以上 鴨川ホテル水路集合・解散 参加費 : 50 円 定員 : 15 名

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

14 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

15 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2010.2.1 第105号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 45 年中無休 (入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話 : 04996-2-4811 Fax : 04996-2-4888

編集後記

2ページで紹介した等脚目の中には「ウミクワガタ」や「ウミナナフシ」など変わった生きものも入っています。春になって暖かくなったら海の中の等脚目や見つからなかった陸産種を探しにいきたいと思っています。(高)